

電子版



TEAM 北小

～地域とともに
ある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校
学校だより 第2号
令和6年4月23日
校長 白浜 弘康

学校のつつじは満開です。校区内での登校の見守りをしていますと、つつじのほかにも、ソバの花が咲き誇っています。また、なんじゃもんじゃの木の白い花がちらほらと咲いています。川沿いには菖蒲も紫色の花を咲かせていました。歓迎遠足でも短い距離ではありますが、季節の植物を愛でながら歩くことができました。



学期はじめで子どもたちも多かれ少なかれ緊張の連続です。植物などの自然に目を向けてみてはいかがでしょうか。

時津北小学校が目指す児童象

【思いやり】

- 道徳科を要とした、「心の教育」をしっかりと行います。
- いじめを許さず、互いを認め合うようにします。
- 5つのしおりに重点を置いた生活指導をします。
- 人権・平和教育の推進を図ります。

時津町のきまり

《5つのしおり》

- あいさつを大きな声でします
- へんじをはっきりいいます
- はきものをきちんとそろえます
- まわりをいつもきれいにします
- 時間をきちんと守ります

【しっかり考え】

- 学力の保障に努めます。
 - ・読解力向上のための授業を工夫します。
 - ・読書の習慣化を図るための家庭との協働の推進を図ります。
- 特別支援教育の充実に努め、子どもたち一人ひとりに合わせた支援を行います。

【きたえる子】

- 児童の体力づくりを推進します。(青空ランニング等)
- 食育の推進を図り、学校給食の整備・充実に努めます。
- 保健・安全指導の充実に努めます。

時津北小学校では、「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成していきます。

令和5年度の職員について

令和5年度本校に在籍した甲能幸実ですが、令和6年度から諫早市立上山（じょうやま）小学校に勤務することになりましたので、お知らせします。

時津北小学校は、コミュニティ・スクールです

時津北小には、学校運営協議会があります。学校運営協議会とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組むことを可能にし、「地域とともにある学校づくり」を目指す組織です。

学校運営協議会は、保護者代表、地域住民、地域協働本部長等が委員となります。時津北小には15名の委員とオブザーバーとして時津町教育長がいて、年間5回の会を開きます。

学校運営協議会では、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくために熟議（熟慮と議論）を行います。

校長は、毎年『学校経営方針』を作成します。学校運営協議会では、校長が作成した学校経営方針が時津北小学校の実態に合っているか、よりよい方法がないか、各委員から意見をもらいます。意見交換をした後、学校経営方針を『承認』します。意見を言うだけでなく、承認をすることは、自分たちが協力できることを積極的に協力する、学校経営方針通りに学校が運営されているかどうかを確認する等の責任を伴います。

時津町では、鳴鼓小学校、鳴北中学校もコミュニティ・スクールになっています。

放課後の過ごし方

新学期が始まって2週間が過ぎました。17日からは1年生の給食も始まり、少しずつ小学校の生活になじんできています。他の学年も、学校生活の中でも「新学期頑張ろう！」とトイレのスリッパ並べや名前を付けた挨拶運動等を頑張っている子どもたちがいます。その一方で、階段をジャンプしたり、廊下を走ったりして注意を受ける子どもたちもいます。全体で話したり、その都度、声をかけたりして、落ち着いた行動になるよう努めています。

放課後の過ごし方はどうでしょうか。本校職員も校区内の見回りをしていて、ヘルメットなしでの自転車乗りや、フェンスにボールをぶつけることが禁止されている公園でフェンスをゴール代わりにしたサッカー、横断歩道以外の車道横断等を見かけることがあり、その都度、指導しています。何より放課後のことですので、各家庭で公共のルールや交通マナー等必要なしつけをしっかりと行ってください。以前参加した児童精神科医による講演会で、安全に関わること、公衆道徳に関わることは特に、何が正しいかを大人が指導（しつけ）をしておかないと、将来の人格形成に大いなる影響を与えると話がありました。学校・家庭・地域で一緒に子育てをしていきましょう。

〈学校教育目標〉

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

〈めざす児童の姿〉

思いやり しっかり考え きたえる子

〈時津北小コミュニティ・スクールのテーマ〉

夢や志をいだき、ふるさとを愛し、ふるさとを拓く人づくり

〈学校・地域・家庭共通の目標〉

あいさつは、自ら、家から地域から、心つながる日並・子々川